

令和 5 年

少年白書



フィルとん

少年サポート隊

K.P. 鹿児島県警察

用語の説明

『少年非行』という言葉は、一般的に、少年の犯罪行為とか、犯罪には至らないが、社会のきまり（規範）に反する行為を指す意味で使われている。

なお、少年とは20歳未満の者を指す。

- 1 刑法犯
～ 刑法に規定されている犯罪
(1) 凶悪犯 ～ 殺人、強盗、放火、不同意性交等の犯罪をいう。
(2) 粗暴犯 ～ 暴行、傷害、脅迫、恐喝等の犯罪をいう。
(3) 知能犯 ～ 詐欺、横領（占有離脱物横領を除く。）、偽造等の犯罪をいう。
(4) 風俗犯 ～ 賭博、不同意わいせつ、公然わいせつ等の犯罪をいう。
- 2 特別法犯 ～ 刑法犯を除く全ての犯罪（ただし、道路交通関係法令の罪を除く。）をいい、条例に規定する罪を含む。
- 3 非行少年 ～ 犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年をいう。
(1) 犯罪少年 ～ 罪を犯した14歳以上20歳未満の者をいう。
 ア 刑法犯少年 ～ 刑法犯の罪を犯した犯罪少年をいう。
 イ 特別法犯少年 ～ 特別法犯の罪を犯した犯罪少年をいう。
(2) 触法少年 ～ 刑罰法令に触れる行為をした14歳未満の者をいう。
 ア 触法少年（刑法） ～ 刑法犯の罪に触れる行為をした触法少年をいう。
 イ 触法少年（特別法） ～ 特別法犯の罪に触れる行為をした触法少年をいう。
(3) ぐ犯少年 ～ 保護者の正当な監督に服さない、あるいは正当な理由がなく家庭に寄りつかないなど、その性格又は環境に照らして、将来、罪を犯し、又は刑罰法令に触れる行為をするおそれのある18歳未満の者をいう。
- 4 不良行為少年 ～ 非行少年には該当しないが、飲酒、喫煙、深夜はいかいその他自己又は他人の徳性を害する行為をして警察に補導された20歳未満の者をいう。
- 5 福祉犯 ～ 児童に淫行をさせる行為のように、少年の心身に有害な影響を与え、少年の福祉を害する犯罪をいう。
- 6 その他
(1) 表中の増減欄「▲」印は、減少を示す。
(2) 図表中の構成比等は、四捨五入してあるため、合計の数値が必ずしも100.0にならない場合がある。
(3) 各種数値は、特に断りのない限り、令和5年12月末現在の数値である。

県下の非行情勢

1 令和5年中における少年非行の情勢

- (1) 概況
- (2) 少年非行の主な特徴
- (3) 少年非行情勢の推移（H26年～R5年）

2 刑法犯少年

- (1) 刑法犯に占める刑法犯少年の割合
- (2) 刑法犯少年の罪種別の推移（H26年～R5年）
- (3) 刑法犯少年の学識別の推移（H26年～R5年）
- (4) 初犯・再犯者率の推移（H26年～R5年）

3 特別法犯少年

- (1) 特別法犯に占める特別法犯少年の割合
- (2) 特別法犯少年の推移（H26年～R5年）

4 触法少年

- (1) 触法少年（刑法）の補導状況
- (2) 触法少年（刑法）の罪種別の推移（H26年～R5年）
- (3) 触法少年（刑法）の学識別の推移（H26年～R5年）
- (4) 触法少年（特別法）の補導状況
- (5) 触法少年（特別法）の推移（H26年～R5年）

5 初発型非行

- (1) 刑法犯少年の初発型非行の推移（H26年～R5年）
- (2) 触法少年（刑法）の初発型非行の推移（H26年～R5年）
- (3) 万引き非行の比率
- (4) 万引きの学識別の推移（H26年～R5年）

6 不良行為少年

- (1) 不良行為の状況（R5年）
- (2) 学識別推移（H26年～R5年）
- (3) 不良行為別推移（H26年～R5年）

少年の福祉を害する犯罪

1 少年の福祉を害する犯罪

- (1) 概況
- (2) 福祉犯法令別検挙の推移（H26年～R5年）
- (3) 福祉犯被害者学識別の推移（H26年～R5年）

2 SNS等（出会い系サイトを含む。）に起因した福祉犯被害

- (1) 概況
- (2) 利用サイト別検挙・被害状況（R5年）
- (3) 被害者年齢別・学識別状況（R4年、R5年）

少年相談

1 相談者別状況（R5年）

2 相談の内容別状況（R5年）

県下の非行情勢

1 令和5年中における少年非行の情勢

(1) 概況

令和5年中における刑法犯少年の検挙人員は146人であり、前年に比べ25人（20.7%）増加した。

再び非行を犯した少年の割合である再犯者率は30.1%であり、前年に比べ2.1ポイント減少した。

少年事件の共犯率は39.7%であり、前年に比べ1.7ポイント増加した。

不良行為少年は1,120人であり、前年に比べ120人（12.0%）増加し、このうち喫煙（455人）と深夜はいかい（477人）で932人（83.2%）を占めている。

(2) 少年非行の主な特徴

- 刑法犯少年，触法少年（刑法），特別法犯少年が増加
- 触法少年（特別法），ぐ犯少年が減少
- 万引きや自転車盗等の初発型非行は，刑法犯少年では43.8%，触法少年（刑法犯）では58.2%と約半数を占めている。

(3) 少年非行情勢の推移（H26年～R5年）

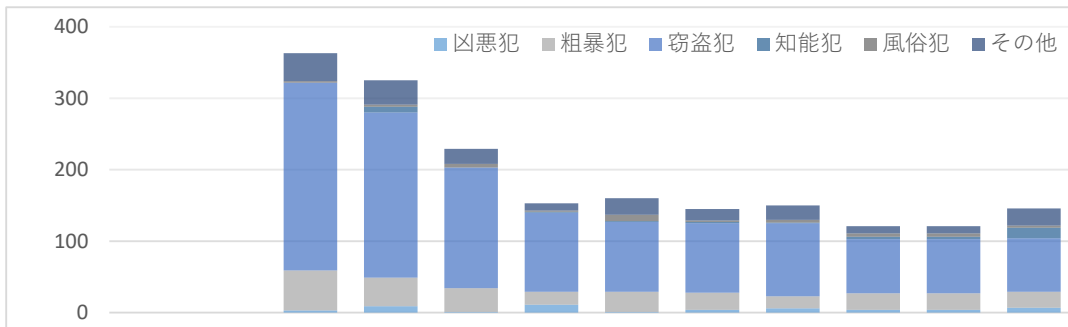
区分 \ 年次	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
刑法犯少年（人）	452	363	325	229	153	160	145	150	121	146
うち女子	45	48	41	34	20	17	22	26	26	26
少年の占める割合（%）	18.6	15.0	13.9	11.8	8.9	9.3	8.8	9.3	7.5	7.6
再犯者率（%）	32.3	35.0	33.2	27.9	34.6	24.4	28.3	28.0	32.2	30.1
共犯率（%）	50.7	37.5	40.6	43.2	39.2	34.4	39.3	40.7	38	39.7
特別法犯少年（人）	28	26	24	46	29	31	25	31	22	24
うち女子	5	7	1	1	3	3	2	2	2	1
触法少年（刑法）（人）	119	81	78	135	79	87	54	48	48	55
うち女子	19	12	19	26	18	12	13	19	5	9
触法少年（特別法）（人）	8	0	11	7	7	1	3	5	9	5
うち女子	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
不良行為少年（人）	4,056	3,191	3,014	1,749	1,522	1,493	1,121	900	1,000	1,120
うち女子	583	544	430	310	312	285	227	184	242	249

2 刑法犯少年

(1) 刑法犯に占める刑法犯少年の割合

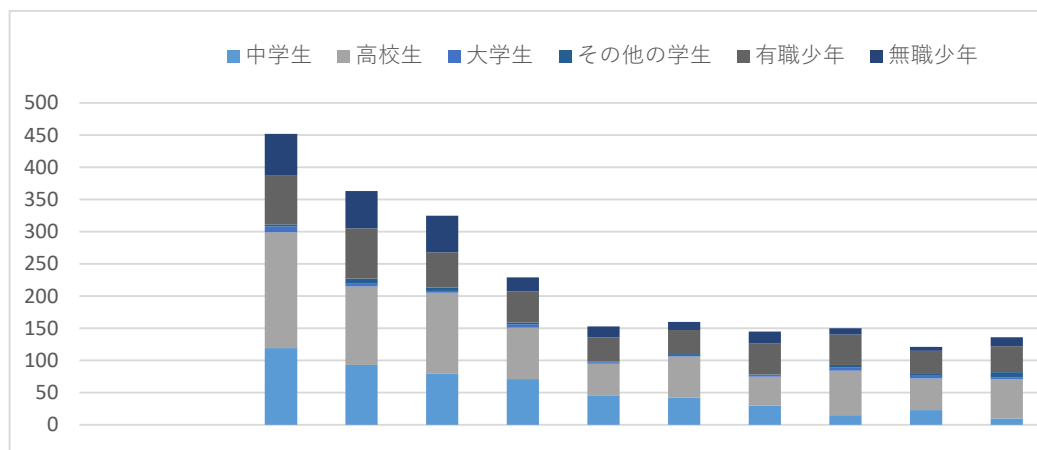
区分 \ 年	令和4年	令和5年	前年比
刑法犯(人)	1,614	1,927	313
うち女子	370	434	64
刑法犯少年(人)	121	146	25
うち女子	26	26	0
少年の割合	7.5%	7.6%	0.1P

(2) 刑法犯少年の罪種別の推移 (H26年～R5年)



区分 \ 年次	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
総数(人)	452	363	325	229	153	160	145	150	121	146
うち女子	45	48	41	34	20	17	22	26	26	26
凶悪犯	2	3	9	1	11	1	4	6	4	7
うち女子	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1
粗暴犯	86	56	40	33	18	28	24	17	23	22
うち女子	7	3	4	2	0	2	5	1	3	2
窃盗犯	306	263	231	169	111	98	97	102	76	75
うち女子	34	44	29	32	17	13	13	25	22	18
知能犯	1	0	8	0	1	1	2	1	3	15
うち女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
風俗犯	1	2	3	5	2	9	2	4	5	3
うち女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	56	39	34	21	10	23	16	20	10	24
うち女子	3	1	8	0	0	2	3	0	1	5

(3) 刑法犯少年の学識別の推移 (H26年～R5年)



区分	年次	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
	数(人)										
総	数(人)	452	363	325	229	153	160	145	150	121	146
うち女子	中 学 生	45	48	41	34	20	17	22	26	26	26
	高 校 生	119	93	80	71	46	42	30	15	23	10
うち女子	大 学 生	10	7	7	9	7	4	4	2	8	2
	その他の学生	180	122	125	80	49	64	45	69	49	61
うち女子	有 職 少 年	15	16	14	16	6	6	4	13	13	11
	無 職 少 年	9	5	3	5	2	1	3	5	4	3
うち女子	有 職 少 年	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1
	無 職 少 年	3	7	5	3	1	3	0	4	3	8
うち女子	有 職 少 年	0	0	4	1	1	0	0	1	0	0
	無 職 少 年	65	78	55	48	38	37	48	47	36	40
うち女子	有 職 少 年	9	7	8	4	4	6	8	7	4	5
	無 職 少 年	65	58	57	22	17	13	19	10	6	24
うち女子	有 職 少 年	11	16	8	4	2	1	6	3	1	7
	無 職 少 年	11	16	8	4	2	1	6	3	1	7

(4) 初犯・再犯者率の推移 (H26年～R5年)

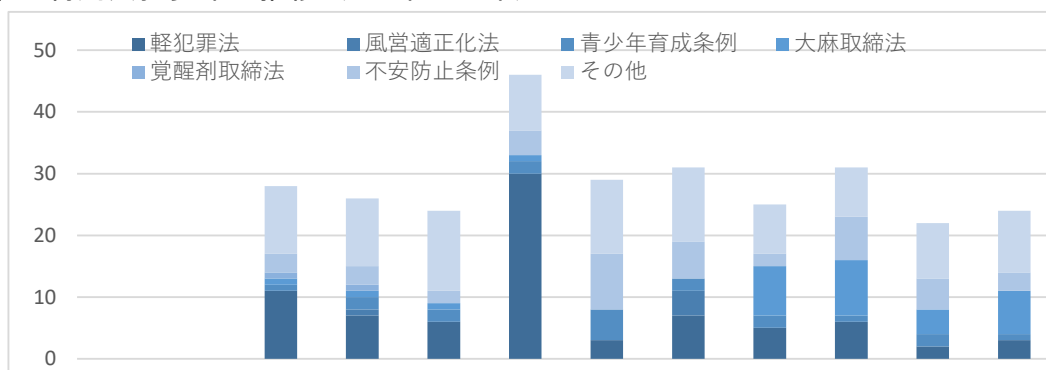
区分	年次	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
	数(人)										
総	数(人)	452	363	325	229	153	160	145	150	121	146
初 犯	初 犯 者 率 (%)	306	236	217	165	100	121	104	108	82	102
	再 犯 者 率 (%)	67.7	65.0	66.8	72.1	65.4	75.6	71.7	72.0	67.8	69.9
再 犯	再 犯 者 率 (%)	146	127	108	64	53	39	41	42	39	44
	再 犯 者 率 (%)	32.3	35.0	33.2	27.9	34.6	24.4	28.3	28.0	32.2	30.1

3 特別法犯少年

(1) 特別法犯に占める特別法犯少年の割合

区分 \ 年	令和4年	令和5年	前年比
特別法犯(人)	410	419	9
うち女子	50	42	▲8
特別法犯少年(人)	22	24	2
うち女子	2	1	▲1
少年の割合	5.4%	5.7%	0.3P

(2) 特別法犯少年の推移 (H26年～R5年)



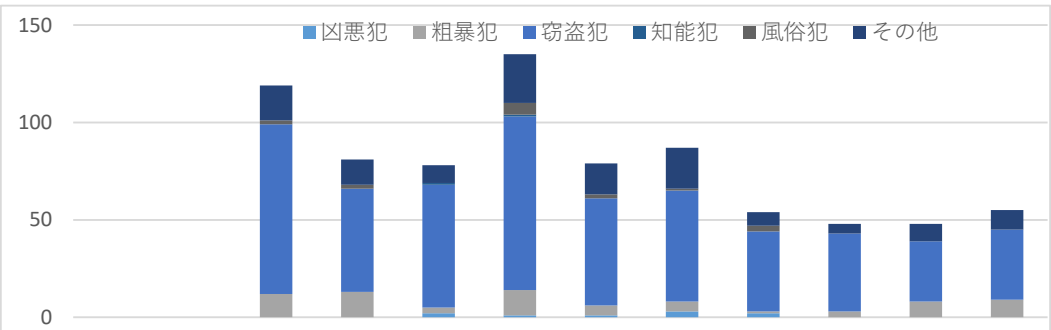
区分 \ 年次	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
総数(人)	28	26	24	46	29	31	25	31	22	24
うち女子	5	7	1	1	3	3	2	2	2	1
軽犯罪法	11	7	6	30	3	7	5	6	2	3
うち女子	1	2	0	0	1	1	0	0	0	0
風営適正化法	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
うち女子	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0
青少年保護育成条例	1	2	2	2	5	4	2	1	2	1
うち女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大麻取締法	2	1	1	1	0	2	8	9	4	7
うち女子	2	1	0	1	0	1	1	1	1	0
覚醒剤取締法	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
うち女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
毒物劇物取締法	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
うち女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不安防止条例	3	3	2	4	9	9	2	7	5	3
うち女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	11	11	13	9	12	12	8	8	9	10
うち女子	2	2	1	0	1	1	1	1	1	1

4 触法少年

(1) 触法少年（刑法）の補導状況

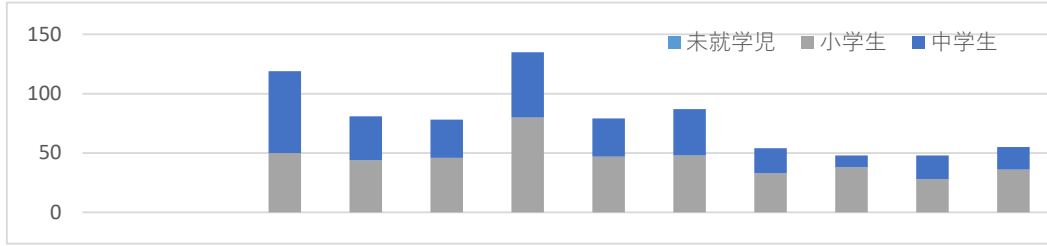
区分 \ 年	令和4年	令和5年	前年比
触法少年（刑法）	48	55	7
うち女子（人）	5	9	4

(2) 触法少年（刑法）の罪種別の推移（H26年～R5年）



区分 \ 年次	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
総数（人）	119	81	78	135	79	87	54	48	48	55
うち女子	19	12	19	26	18	12	13	19	5	9
凶悪犯	0	0	2	1	1	3	2	0	0	0
うち女子	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
粗暴犯	12	13	3	13	5	5	1	3	8	9
うち女子	0	3	1	1	2	1	0	1	0	1
窃盗犯	87	53	63	89	55	57	41	40	31	36
うち女子	15	8	17	21	16	6	10	18	5	6
知能犯	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
うち女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
風俗犯	2	2	0	6	2	1	3	0	0	0
うち女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	18	13	9	25	16	21	7	5	9	10
うち女子	4	1	1	3	0	5	2	0	0	2

(3) 触法少年（刑法）の学識別の推移（H26年～R5年）

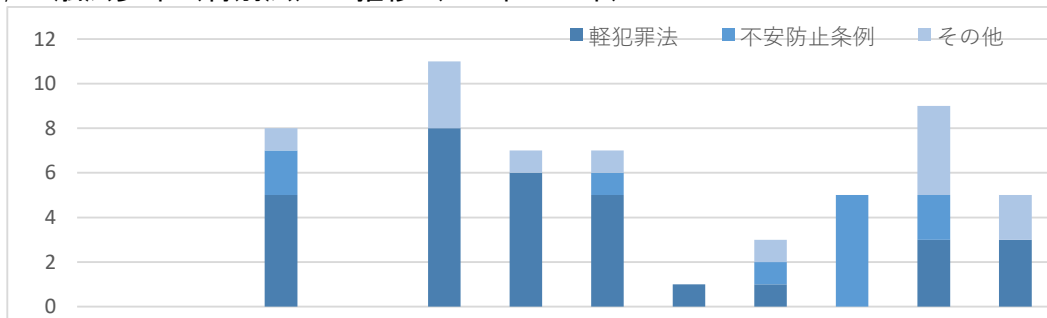


区分 \ 年次		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
総 数（人）		119	81	78	135	79	87	54	48	48	55
	う ち 女 子	19	12	19	26	18	12	13	19	5	9
	未 就 学 児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	う ち 女 子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 学 生	50	44	46	80	47	48	33	38	28	36
	う ち 女 子	10	7	12	23	15	9	10	15	4	7
	中 学 生	69	37	32	55	32	39	21	10	20	19
	う ち 女 子	9	5	7	3	3	3	3	4	1	2

(4) 触法少年（特別法）の補導状況

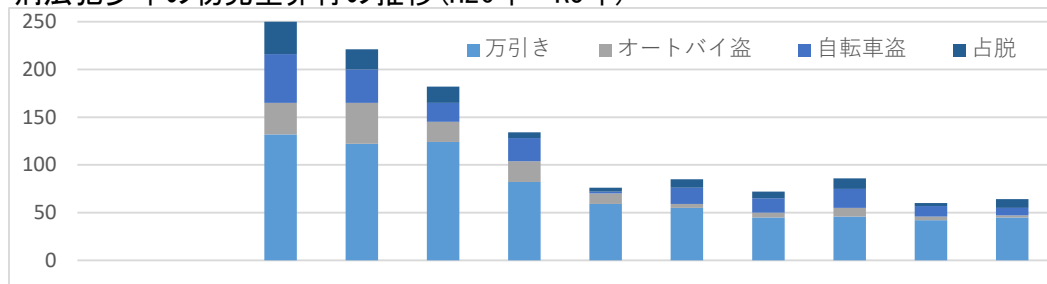
年 区分	令和4年	令和5年	前年比
触法少年(特別法)(人)	9	5	▲4
うち女子	0	0	0

(5) 触法少年（特別法）の推移（H26年～R5年）

[illegible]

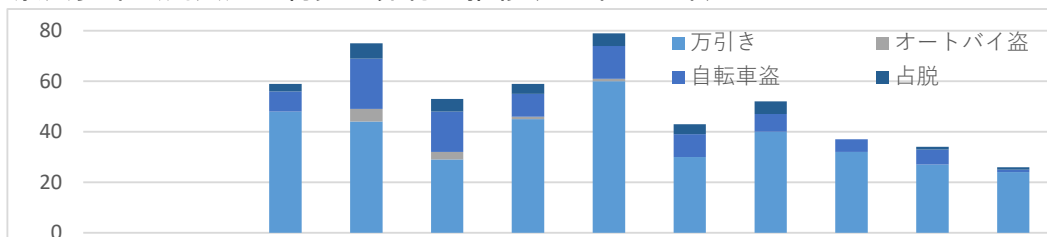
5 初発型非行

(1) 刑法犯少年の初発型非行の推移 (H26年～R5年)



区分	年次	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
万 引 き		132	122	124	82	59	55	45	46	42	45
うち女子(人)		28	38	23	29	13	11	9	11	16	13
オートバイ盗		33	43	21	22	11	4	5	9	4	2
うち女子(人)		0	2	2	1	0	0	0	0	2	0
自転車盗		51	35	20	24	2	17	15	20	11	8
うち女子(人)		0	0	0	1	0	0	1	7	3	0
占有離脱物横領		34	21	17	6	4	9	7	11	3	9
うち女子(人)		1	0	4	0	0	0	0	0	0	0
初発型非行の総数		250	221	182	134	76	85	72	86	60	64
うち女子(人)		29	40	29	31	13	11	10	18	21	13
刑法犯少年総数		452	363	325	229	153	160	145	150	121	146
うち女子(人)		45	48	41	34	20	17	22	26	26	26
初発型非行の構成比		55.3%	60.9%	56.0%	58.5%	49.7%	53.1%	49.7%	57.3%	49.6%	43.8%
うち女子		64.4%	83.3%	70.7%	91.2%	65.0%	64.7%	45.5%	69.2%	80.8%	50.0%

(2) 触法少年（刑法）の初発型非行の推移 (H26年～R5年)

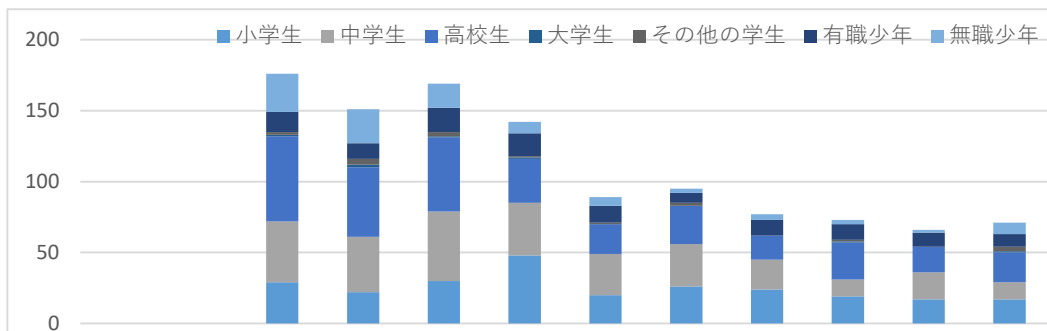


区分	年次	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
万 引 き		44	29	45	60	30	40	32	27	24	26
うち女子(人)		14	4	13	17	10	5	7	15	4	4
オートバイ盗		5	3	1	1	0	0	0	0	0	0
うち女子(人)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自転車盗		20	18	9	13	9	7	5	6	1	6
うち女子(人)		0	3	1	1	3	1	3	2	0	2
占有離脱物横領		6	5	4	5	4	5	0	1	1	0
うち女子(人)		1	0	1	0	0	1	0	0	0	0
初発型非行の総数		75	53	59	79	43	52	37	34	26	32
うち女子(人)		15	7	15	18	13	7	10	17	4	6
触法少年総数		119	81	78	135	79	87	54	48	48	55
うち女子(人)		19	12	19	26	18	12	13	19	5	9
初発型非行の構成比		63.0%	65.4%	75.6%	58.5%	54.4%	59.8%	68.5%	70.8%	54.2%	58.2%
うち女子		78.9%	58.3%	78.9%	69.2%	72.2%	58.3%	76.9%	89.5%	80.0%	66.7%

(3) 万引き非行の比率

区分	令和4年	令和5年	前年比
刑法犯少年(人)	121	146	25
うち女子	26	26	0
万引き検挙(人)	42	45	3
うち女子	16	13	▲3
万引きの比率	34.7%	30.8%	▲3.9P
触法少年(刑法)(人)	48	55	7
うち女子	5	9	4
万引き補導(人)	24	26	2
うち女子	4	4	0
万引きの比率	50.0%	47.3%	▲2.7P

(4) 万引きの学識別の推移 (H26年～R5年)



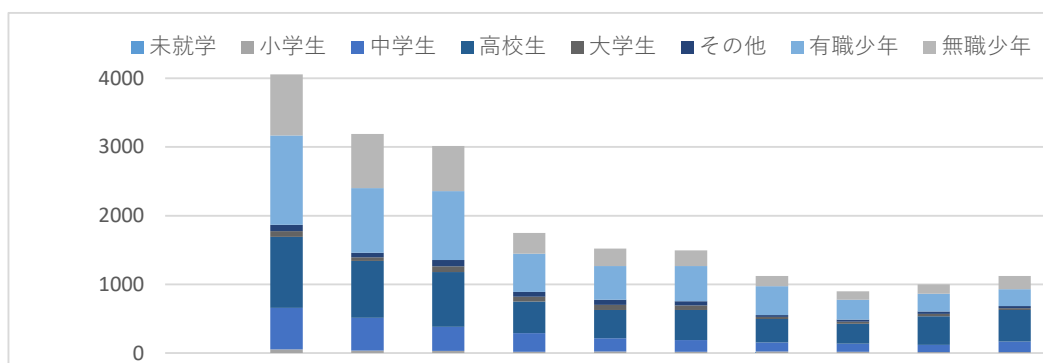
区分 \ 年次	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
総数(人)	176	151	169	142	89	95	77	73	66	71
うち女子	42	42	36	46	23	16	16	26	20	17
小学生	29	22	30	48	20	26	24	19	17	17
うち女子	8	4	8	15	8	4	6	11	4	3
中学生	43	39	49	37	29	30	21	12	19	12
うち女子	9	7	10	11	7	3	5	5	5	3
高校生	60	49	52	31	21	27	17	26	18	21
うち女子	11	13	9	14	4	5	2	6	9	6
大学生	1	2	1	1	0	0	0	1	0	1
うち女子	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の学生	2	4	3	1	1	2	0	1	0	3
うち女子	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0
有職少年	14	11	17	16	12	7	11	11	10	9
うち女子	5	3	3	2	1	3	0	2	2	1
無職少年	27	24	17	8	6	3	4	3	2	8
うち女子	9	13	4	3	2	1	3	2	0	4

6 不良行為少年

(1) 不良行為の状況（R5年）

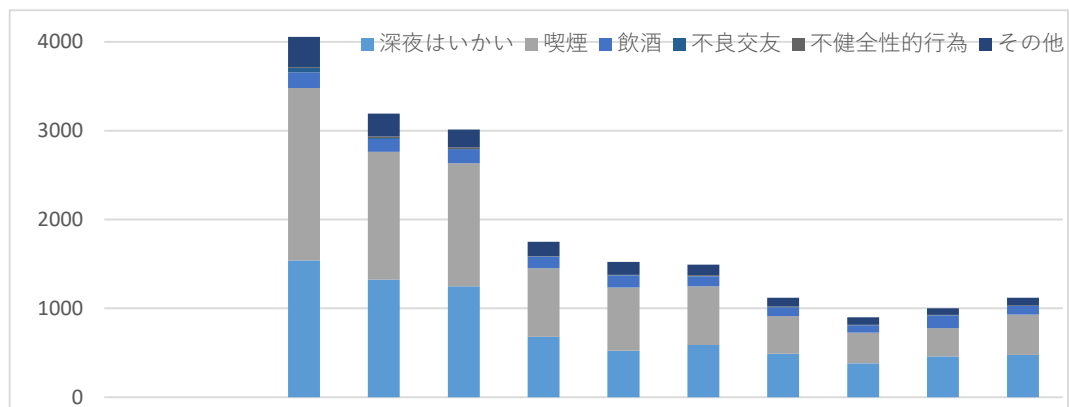
[illegible]

(2) 学識別推移 (H26年～R5年)



区分	年次	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
総	数 (人)	4,056	3,191	3,014	1,739	1,522	1,493	1,121	900	1,000	1,120
う	ち 女 子	583	544	430	310	312	285	227	184	242	249
未	就 学 児	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	う ち 女 子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小	学 生	52	34	32	17	23	20	20	17	16	14
	う ち 女 子	14	7	8	6	13	7	8	2	4	5
中	学 生	604	480	348	273	191	169	133	118	101	151
	う ち 女 子	104	108	64	77	63	45	36	30	34	34
高	校 生	1,037	829	798	451	411	438	341	291	420	460
	う ち 女 子	164	183	127	91	101	113	99	92	123	136
大	学 生	81	50	86	69	76	64	33	28	33	27
	う ち 女 子	4	1	5	6	6	4	3	4	6	3
そ	の 他 の 学 生	92	65	89	70	73	63	25	31	36	30
	う ち 女 子	8	5	3	13	10	8	3	4	2	4
有	職 少 年	1,303	943	1,003	554	491	513	419	293	256	247
	う ち 女 子	116	105	115	63	63	60	43	29	37	28
無	職 少 年	887	790	658	305	257	226	149	122	138	191
	う ち 女 子	173	135	108	54	56	48	35	23	36	39

(3) 不良行為別推移（H26年～R5年）



区分	年次	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
	数（人）										
総	数（人）	4,056	3,191	3,014	1,749	1,522	1,493	1,121	900	1,000	1,120
う	ち 女 子	583	544	430	310	312	285	227	184	242	249
深	夜 はい かい	1,540	1,325	1,249	681	523	588	491	381	459	477
	う ち 女 子	322	295	242	136	116	145	114	108	122	131
喫	煙	1,939	1,436	1,384	771	711	662	422	345	318	455
	う ち 女 子	160	148	104	84	93	66	50	21	34	64
飲	酒	177	147	161	129	138	110	95	83	145	97
	う ち 女 子	25	24	35	29	31	21	22	21	51	27
不	良 交 友	50	11	0	3	3	4	8	3	2	1
	う ち 女 子	2	6	0	3	1	1	1	0	2	1
不	健 全 性 的 行 為	10	15	19	5	4	9	5	3	4	6
	う ち 女 子	8	11	13	5	4	8	4	2	2	3
そ	の 他	340	257	201	160	143	120	100	85	72	84
	う ち 女 子	66	60	36	53	67	44	36	32	31	23

少年の福祉を害する犯罪

1 少年の福祉を害する犯罪

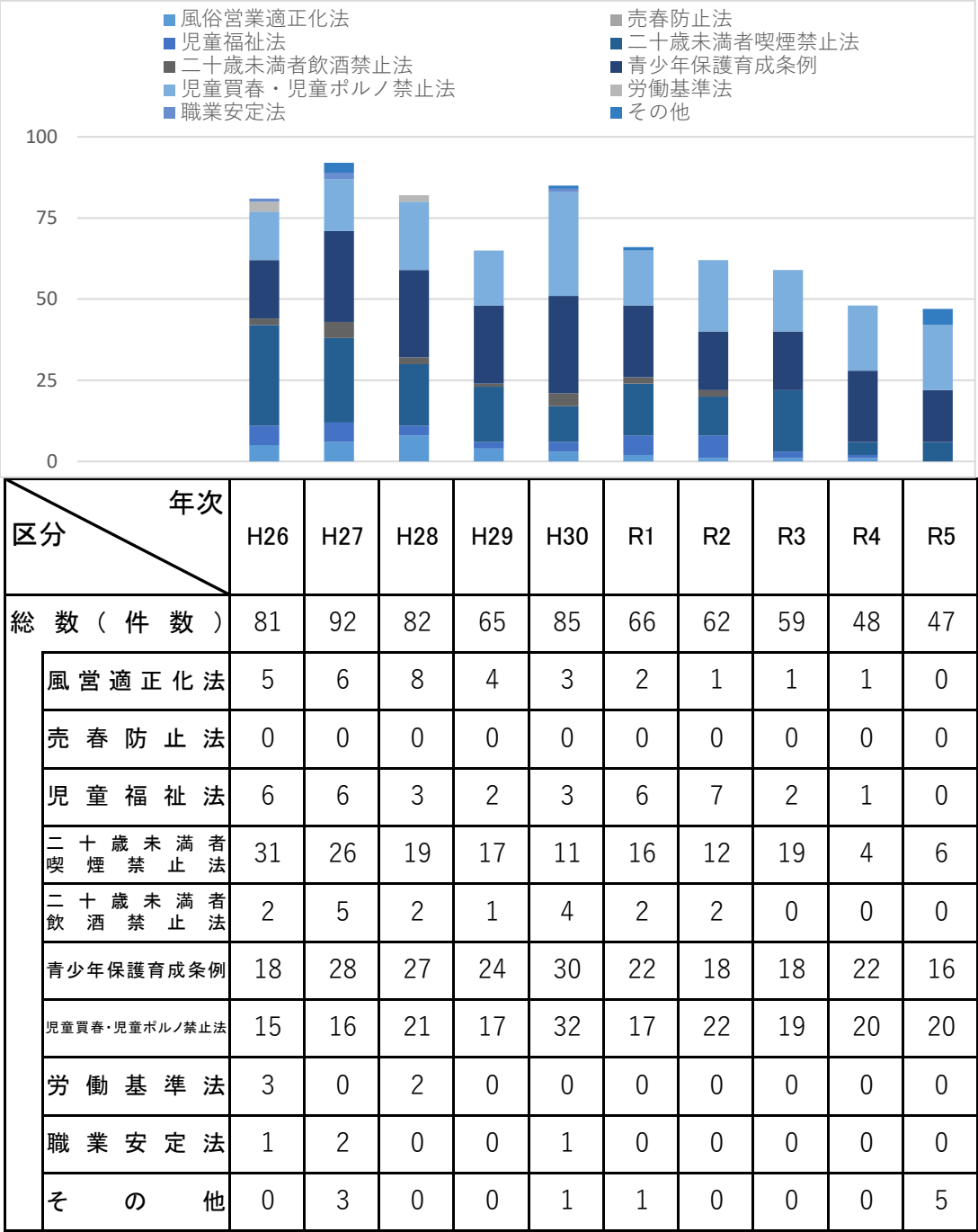
(1) 概況

令和5年中の福祉犯の検挙状況は、検挙件数47件（前年比－1件）、検挙人員34人（前年比－1人）。

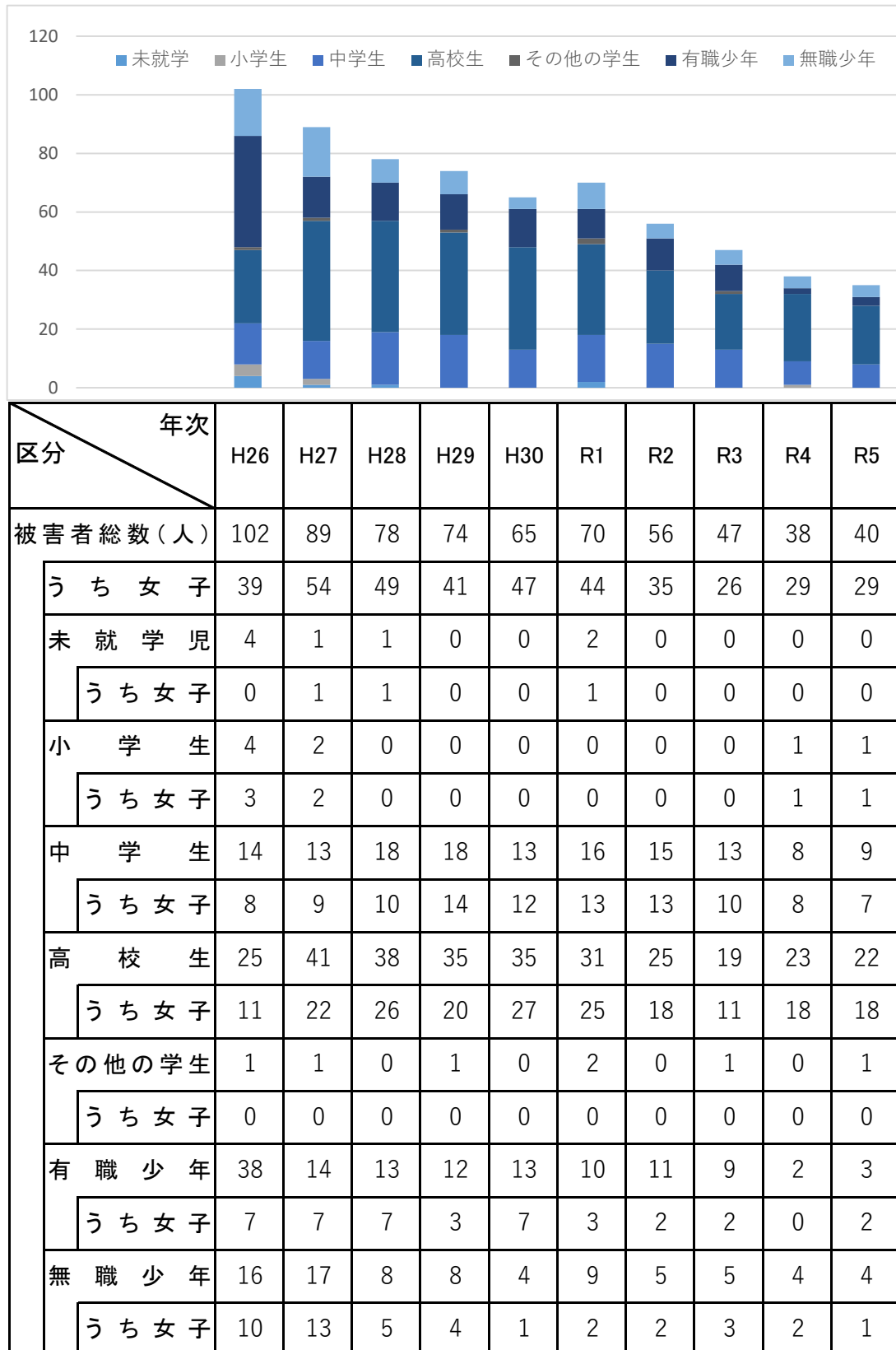
児童買春や児童ポルノ、いん行等、少年の福祉を害する犯罪により、性的被害に遭った18歳未満の児童は25人（前年比－1人）。

児童ポルノの検挙状況は、検挙件数17件（前年比－2件）、検挙人員10人（前年比－2人）。

(2) 福祉犯法令別検挙の推移（H26年～R5年）



(3) 福祉犯被害者学識別の推移（H26年～R5年）



2 SNS等（出会い系サイト含む）に起因した福祉犯被害

(1) 概況

SNS等に起因した福祉犯の検挙状況は、検挙件数15件（前年比－4件）

検挙人員11人（前年比＋1人）。

被害者は13人（前年比－1人），学識別は，中学生5人，高校生8人。

犯罪被害防止に有効な手段であるフィルタリングは，約92%の被害者が被害時に利用していないか，利用不明である。

(2) 利用サイト別検挙・被害状況(R5年)

	出 会 い 系 サ イ ト		S N S	
	検 挙 件 数	被 害 者 数	検 挙 件 数	被 害 者 数
児 童 福 祉 法	0	0	0	0
児童買春・児童ポルノ禁止法	0	0	6	6
県青少年保護育成条例	1	1	8	6
その他	0	0	0	0
合 計	1	1	14	12

(3) 被害者年齢別・学識別状況(R4年. R5年)

		年 齢					学 識 別					被害者数
		13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	中学生	高校生	その他	有職	無職	
R 5	男 子	0	1	1	0	1	1	2	0	0	0	3
	女 子	1	3	1	4	1	4	6	0	0	0	10
R 4	男 子	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1
	女 子	2	4	2	3	2	6	6	0	0	1	13

少年相談

1 相談者別状況（R5年）

学識別 区分	総 数	少年自身から										保 護 者 等 か ら
		小 計	未 就 学	小 学 生	中 学 生	高 校 生	大 学 生	そ の 他 学 生	有 職 少 年	無 職 少 年	不 詳	
総 数（件）	1,089	144	1	7	29	79	2	5	9	9	3	945

2 相談の内容別状況（R5年）

相談内容 区分	総数	非行 問題	学校 問題	家庭 問題	交友 問題	健康 問題	犯罪 被害	自殺 関係	その他
総 数（件）	1,089	194	155	218	88	3	111	5	315
少年自身から	144	11	12	27	29	0	31	2	32
保護者等から	945	183	143	191	59	3	80	3	283